



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—
Build Bridges of Friend Ship
Throughout the World**

**人類はひとつ
世界中に友情の
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 252 回 例会 58年 6月 30日 第 258号

出席報告

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前回の修正 |
|-----|-----|-----|-------|
| 51名 | 42名 | 84% | 98% |

欠席者

藤田、古木、原田、池田、神作、古田土、
三浦、中西 (病欠承認者 1名)

本日のプログラム 7月 7日

就任挨拶「新年度にあたり」
長谷川清一会長、古木 勝治幹事

次 週 予 定 月 日

司会 SAA 土屋翁三君

ソングリーダー 上田利久君

「それでこそロータリー」

<ビ ジ タ ー>

木我 寛君(横浜瀬谷)、山田裕章君(厚木)、
野口栄三郎君(大和)

<会 長 報 告>

会長 寺田 伍六君

①松本忠明会員が先にポールハリスフェロウにな
られましたが、加藤ガバナーより書簡が添えられ
て、地区からメダルが届いていますので授与いた
します。

②大和市長より、創立5周年記念事業として福祉
行政へ支援したことに對して、御礼状が届いてい
ますので報告します。

③伊藤(正)パスト会長が、今日をもって仕事上
の都合で退会されることになりました。尚クラブ
に役立てて欲しいということで、「クラブ奉仕の

実践録音テープ」をいただいていますので、併せ
てお知らせします。

<伊藤正男君挨拶> 事業所が変わり、一年間頑張
ったのですが、ホームクラブに殆んど出席出来な
くなり会員資格に欠けるものと思ひますし、会社
の再建にも意を尽したいので、長い間大変お世話
になりましたが、退会を決意いたしました。会の
ますますの御発展をお祈りいたします。最後にこ
の退会を一番悲しんだのは家内ですが、帰られま
したら奥様方によろしくお伝え下さいませようお
願ひいたします。ありがとうございました。

④池田武和会員が、事業所移転に伴い退会される
ことになりましたので報告いたします。

<幹 事 報 告>

幹事 辻 国明君

①相模原中RCより、創立5周年記念誌「5年の

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会 長：寺 田 伍 六 一
会長イレフト：長 谷 川 清 一
副 会 長：猪 熊 唯 夫
幹 事：郡 司 守
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

歩み」が届いていますので、回覧します。

②米山梅吉記念館の理事長が変更になった通知が来ていますので回覧します。

〈委員会報告〉

次年度会長 会長イレクト 長谷川 清一君

①7月7日午後6時半より、鮎忠で、第1回のクラブ協議会を開催しますので、全員の参加をお願いいたします。

②次年度の「クラブ活動計画書」のゲラ刷りが本日出来上っております。各理事、委員長は、原稿の確認をお願いいたします。

③次年度の半期分会費（84,000円）を、次週より集めますので、よろしくお願ひします。

ロータリー情報委員会 委員長 芦田 敬治君

今年度は11名の方が入会されましたが、その方々に委員会の予算の中から、R1の出版物「ロータリー必携」を配布提供しますので、良く読んで勉強していただきたいと思ひます。

創立5周年記念誌 芦田 敬治君
編集委員会 土屋 翁三君

①記念誌に載せる全会員の原稿が、まだ提出されておられません。次の例会には必ず提出して下さい。

②式典関係の写真編集アルバムの希望を本日で締切ります。回覧しますので確認して下さい。

③記念誌の顔写真撮影を本日も行いますので、未撮影の方は例会後願ひします。

クラブ会報委員会 委員長 後藤 定毅君

寺田会長の要請で、今週の会報に、先の創立5周年記念式典の来賓祝辞を編集して添付しましたので、お知らせします。

親睦活動委員会 委員長 山中 忠誠君

本日のお祝いの人々を紹介します。

一年間皆出席 杉山 元次郎君

〈スマイルボックス〉

厚木RC 山田会員 はじめてまいりました。お

世話になります。

横浜瀬谷RC 木我会員 久しぶりにおじゃま致しました。どうぞ宜しく。

大和RC 野口会員 本日はお世話になります。

社用のため早退させていただきます。

寺田会長、辻幹事 1ヶ年間に亘る会員皆様の御支援有難く、心より御礼申し上げます。ほんとうに有難うございました。

伊藤（正）君 永々お世話になりました。厚く厚くお礼申し上げます。大和中RCのご発展をお祈り申し上げます。

布施君、富沢君 年度最後の例会ですが会長幹事様一年間本当に御苦勞様でした。伊藤正男さん退会後もお元気で。

山中親睦活動委員長 親睦活動委員長も、本日をもって責任、任期も無事終る事が出来ます。親睦活動委員の皆さん御苦勞様でした。又ご協力下さった全会員の皆様有難うございました。お礼申し上げます。

松本（忠）君 親父は沢山頂いた様ですが、私は勲章を頂くのは初めてです。有難うございました。

上田（利）君 皆様方のご協力を頂きこの1年間スムーズに進行出来ましたこと感謝いたします。

二見君 1年間出席委員長として皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございます。

上村君 上田勝会員御社工場の塗装の御下命下さり、ありがとうございます。立派に完成する様努力します。

合田君 スマイルの担当も本日をもって終えることとなりますが、1年間大変御協力いただきましてありがとうございました。

大高君 入会を祝っていただきありがとうございます。

杉山君 1年の経験が、自信をもって次の1年につながりそうです。

挨拶要旨

一年を顧りみて

寺田 伍六会長

創立5年の大和中ロータリークラブ最終例会にあたる本日は、皆様と一緒に、この一カ年をふりかえり、考える時間ではなかろうかと考えます。私はこの一カ年を、皆様方共々ロータリーの心の研鑽と奉仕活動の実践に過ごさせて頂きまして本当に素晴らしい年であったと深く感銘いたしております。

最初から私事で会長職について大変恐縮ですが、本日を以って会長を解かして頂きますに当り、この過ごした一カ年を、会員の皆様方よりなんとか会長を支えてやらねばという、有難い御友情と、得難い御助言など、御支援を賜りましたことは、私一生を通じての最良の年であったと、感謝いたしておるものでございます。この出来の悪い私を、会長という重責において、なんとか守り過ごさせて頂きましたことは、唯々会員各位の御世話によるものであったと、改めて御礼を申し上げる次第でございます。そして大和中ロータリークラブの丸い輪が切れることのない様にと、会員の皆様が互いに心情を重ね、相たずさえて過ごした友情こそ、本年度を無事に終了致した原動力であったものと、私は確信いたしております。茲に顧りみて、この多様な一カ年を心して、クラブをお守り下さいました会員の皆様方に、重ねて御礼を申し上げます。本当に有難うございました。

1982～83年のロータリー年度の終結に当り、この一カ年間における私達の大和中ロータリークラブは、国際ロータリーの一員として、積極的に向笠RI会長のターゲット実践に協賛を惜しまなかったこと、また第259地区加藤ガバナーの御要請に対しても、当クラブは総意を以って御協力申し上げたものと、確信いたすものでございます。申すまでもなくロータリークラブにおける奉仕活動の根幹は、クラブ会員それぞれのロータリーに対する思考と行動力が礎ではありますが、その熱意

がロータリー精神の昂揚と、併せクラブ発展に対する唯一のエネルギーであることも、皆様が御承知の通りでございます。

さて今年度の活動であります、クラブ創立以来4年間の尊い経験をふまえて、5年目のクラブとしてターゲットに、「大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ」と皆様にお計り申し上げました通りでしたが、この一カ年を顧りみます時、今期はなんと盛り沢山な奉仕を皆様方から頂戴したかということでもあります。

まずロータリーが常々掲げる会員増強についてですが、今期は前半よりそれがよく進み、11名に上る優秀な同志の入会が得られました。そのお蔭で我がクラブは50名という実勢をあげることが出来、他クラブに劣らぬ水準の会員を擁するクラブとして成長することが出来ました。次は国際奉仕活動に当りましては、大韓民国東慶州ロータリークラブとの結縁がでございます。無理があってはと心配された事もあったのですが、互いの友情と熱意により両クラブは結ばれた次第でありまして、これからは親交と理解を一層深めるべきと存じます。また更に先日のインドシナ定住センター、ベトナム、ラオス、カンボジアの人々への励ましの園遊会がありました。社会奉仕活動は、昨年度に続く身障児とのレクリエーション「地引網」があります。市営図書館にも図書金額を寄贈する等、心の通ずる地域社会への奉仕活動として、大和中ロータリークラブの広報をも深めることが出来ました。職業奉仕委員会は、毎週例会で松下幸之助氏の訓話をシリーズに配布され、私達会員同志に良いものを分かち合おうとの善意の計らいでありました。青少年奉仕委員会も、立派な卓話を企画され、大和市の都市宣言にそった青少年問題を基本的に御研究頂き、大変良い参考になっております。

次はクラブ奉仕の地味な委員会活動について、会報、雑誌、広報には細心な連携をいただき、その記録性をいかに発揮され、素晴らしい効果を

挙げて頂きました。プログラム、S A Aの細かい御配慮が、例会をスムーズに運んで下さいましたし、出席とスマイルにも毎度の例会を通じて、休みなく御尽力願ひ、大変お世話になりました。また芦田情報委員長には、今期多くの入会者があったことから、新会員との情報活動のため、度重ねて御自宅での炉辺会合を催して頂く御親切をいただきました。以上の通りクラブ奉仕委員会では、猪熊副会長共々の各委員会の御協力が良く運ばれクラブ運営に大きく寄与下さった御尽力に対し、厚く御礼を申し上げます。

次は地区要請による財団と米山に対する御寄付の件ですが、両委員長のお役目により立派な成果を挙げることが出来ました。このような浄財を御協力頂きました会員には、大和中ロータリークラブとしても厚く御礼を申し上げる処でございます。

今期は最大のクラブ事業として創立5周年記念式典が挙行され、蜂屋実行委員長と担当の委員会の慎重な御計画と会員皆様の熱心な協賛によって120名もの多くの御来席を得て盛大な式典として催されましたことは、御同慶にたえません。尚当日は、姉妹クラブ締結式と、地区によるナザレ園支援発表をも併せて取り行われました異色の式典でしたが、会員各位の御骨折りは誠に大変であったと存じます。御苦勞様でございました。

それから今期は、当初の郡司幹事の突然の退会で、辻会員に幹事、土屋会員にS A Aとして急拠お願いいたす事になり、御苦勞をおかけいたしました。また諮問委員会、理事役員会のメンバーの方々、それに事務局の高橋女史には、常々細かく気をつけて御骨折りを願いました。有難うございました。

我が大和中ロータリークラブは、永く永く続いて行きます。最後にどうぞ来る年度は、我がクラブが再び最良の一か年間であります様、祈念申し上げます。御挨拶いたします。

一年を顧りみて

辻 国明幹事

今期後半中途にて、幹事の郡司会員が一身上の都合で退会された後の幹事就任でございますが、当初の年度方針でもありました会員各位がクラブライフを楽しみ、また奉仕活動に積極的に参加出来るプログラム展開を充分な成果を以って果たしたと思っております。現在の心中として本当にほっとした気持ちでございます。

唯今会長からクラブ全体についての話がありましたので、私からは、本年度の主な特記すべき事柄について申し上げて、御挨拶いたします。

まず当クラブ創立5周年記念式典を、会員皆様の総意工夫の基に見事にやりとげたことです。この評価は、第六分区会長幹事会の席で、或いは他クラブ創立記念式典等に出席した際、再々にわたり中クラブは良く団結している。内容も良かったよ等、おほめの言葉を頂きましたことでも良く解ります。またロータリー財団奨学生が昨日、成田空港よりめでたく出発されたこと、更に米山奨学生が、伊藤パスト会長の会社に就職が決まったこと、それぞれのお世話が見事に実を結んだことは会員相互の理解と友情の絆を更に深められることが出来ました。勿論これらを背景にクラブ運営が従前にも増して円滑に処理が出来ましたことは、大変に喜ばしい事と思います。常にクラブ全体が一つの目標を持つことは、大変に意義深く、役立つものと感じました。只今会長から詳しく話がありましたように、会員皆様の自主的な創意工夫が随所に見受けられ、各委員会の見事な内容とユニークな活動を繰り広げてまいりました。特に国際奉仕委員会、社会奉仕委員会の活動は、ダントツの活躍で、当クラブ運営に多大な成果をもたらしてくれましたことでも、充分に現われていることが良く解ります。各委員の個性あふれる特性を存分に生かした活動に、1982～83年度を締めくくられることは、本当に幸せなことです。この数月間

の至らぬ幹事に対して、皆様方の温かい御協力を頂き、本当に光栄に存ずる次第でございます。

例年の重点目標でもあります財政基盤の充実はなんといっても質の高い会員の増強が優先されます。幸いに本年度の目標の5%より2名多い計7名の増強ができました。しかし一部会員ののっぴきならぬ理由で退会されたことは、誠に残念なことでございます。

次にその他の実績数字を簡単に列挙してみますと、今年度の出席率は、平均99.16%、創立以来最悪の出来、ゲスト、ビジター数(前回まで)515名、ポールハリスフェロー3名、準フェロー新規1名、米山功労者3名、財団寄付は3190ドル、1人当たり62.55ドルで、地区予算90ドルを大巾に下回っております。米山奨学会寄付60万円、スマイル実績(5月末まで)1,164,500円(予算1,200,000円)等々でございます。ある一面では反省するところもございしますが、素晴らしい成果も多くあります。ガバナー公式訪問時の話の中でも、5年目のクラブにしてはあらゆる面で秀れた活躍をしており、誠に申し分ない評価を受けた事でも解りますように、これ全て会員皆様の御協力結集の賜物でございます。クラブ創立から5カ年の実績を10年へ向け、更に一年一年奉仕の実践と、ロータリアンとしての知識を積み重ねて行き、自他共に充実したクラブへと更に進まれんことを信じてやみません。これからも会員皆様と肝胆相照らし合い、心から事業を語り合える仲、人生を論じ、真のローターを究め合える仲、なおかつ自主的、民主的なクラブ運営を図り、着実な歩みを続けて行って欲しいと念願する次第です。6周年に向け次期会長、幹事を中心に更に団結しようではありませんか。どうかお願い致します。

私、幹事に致しまして誠につたなく、皆様各位の御協力を預かり、無事今日まで職務を遂行することが出来ました事を厚く御礼申し上げます。最後に、会員皆様と御家族の御多幸と御健勝を衷心

より祈念いたしまして御挨拶といたします。

閑話休題

「人の役割」

「西の頂き近くに、豹(ひょう)の乾いて凍った死骸がある。豹がそんな高い所で何を求めているのか。だれも説明した者はいない」(アーネスト・ヘミングウェイ「キリマンジャロの雪」)
芝居のようなつかの間の人生で、人はそれぞれの役を務め、やがて消えて行く。シェイクスピアならずとも、ある年齢に達すると、こんな感慨をいだくようになる。それだけに、せめて舞台にいるときは、精いっぱい、生きたいと思う。パンのために、そしてパンではない何物かのために働きたい。

しかし演ずべき役を奪われ、創造性を発揮しようにもその方法のない苦しみは想像にあまりある。国家や組織の善し悪しをはかる尺度はいろいろあるだろうが、例えば、良い国家とはより高所を望む国民に目標実現の場を用意できる国家であり、良い組織とは構成員に創造性をいかに発揮させる組織、というのはどうであろうか。

ひと・企業…点描(完)

鈴木久次郎君

(ロータリー財団委員長)

- ①事業所名及び所在地…(株)鈴久酒店
大和市南林間6-11-15
- ②創業年月日…昭和40年12月25日
- ③事業内容及び事業のPR…名前の上と下の字を取り屋号としました。酒屋を開業する迄は酒問屋の外交員をしており、小売については素人なので、他の同業者がやっていない、お客様の身になっての営業方法を考えて実施したので、口こみにて得意先も増えてまいりました。
- ④最も尊敬する歴史上の人物…徳川家康
- ⑤座右の銘…「和」
- ⑥家族…妻と子供(一男二女)
- ⑦趣味…読書

イニシエーションスピーチ

種ヶ島 実君

昭和3年香川県で生まれ、家族の転居に伴い倉敷市へ移住、少年期を同市で過ごしました。昭和27年中央大学を卒業、2年間家業に従事した後、昭和29年映画の製作を再開した日活株式会社に入社、退社までの17年間一貫して営業を担当しました。昭和29年頃の映画界は、邦、洋画とも好況に酔っており、産業として絶頂期にありました。ちなみに、松竹の例をとりますと、「君の名は」の収入は当時のお金で十数億円といわれ、又、大映はヒット作の連続で5割の株式配当を行っておりました。しかし、戦後好況に沸いた映画界もテレビの出現により、昭和33年をピークとし、衰退期に入り、石炭とともに斜陽産業の代表的業種となり、この傾向は昭和40年代に入ると一層加速され映画人口は最盛期の6分の1程度に落ち込み、散々たるものでありました。このような業界の事情を反映し、人材がぼつぼつ他業種へと移動を開始しており、昭和40年代の半ば、私も転換を模索しておりましたが、不動産の鑑定業を選択し、人生のギャーチェンジを図ったわけであります。

私の従事している職業の内容は、不動産の鑑定評価であります。この制度が出来たのは昭和38年であります。制度の由来は、日本の土地問題—地価の高騰—の解決にあったわけです。さて、不動産の鑑定評価とはどういうことかと申しますと、法律の条文に、「土地若しくは物又はこれらに関する所有権以外の権利の経済価値を判定し、その結果を価額に表示することをいう」と規定し、また不動産鑑定業とは、他人の求めに応じ報酬を得て、不動産の鑑定評価を業として行なうことをいふとされています。どんな時に利用されるかという、公共用地の取得、売買、交換をする時、裁判や国土利用計画法の価格審査を受ける時等があります。

イニシエーションスピーチ

南川 忠常君

私は本年四月前任店相模原市の淵野辺支店より大和支店に転勤してまいりました。淵野辺では約2年間、相模原ロータリークラブの会員としてお世話になっておりました。さて私は昭和1桁の2年に、教育者を父に四人姉姉の末っ子として東京は下町の深川、門前仲町で生まれました。第二次大戦の戦局厳しい昭和19年、東京府立第三商業学校の四年の折に海軍甲種飛行予科練習生になり、終戦を静岡県牧の原の大井海軍航空隊で迎えました。

八千代信用金庫入庫は、朝鮮動乱の特需策気で戦後経済復興期の昭和27年です。振出の府中支店より数えてこの大和支店で9か店目です。その間新設店舗の準備委員が多く、神奈川県下の店は横浜市の長津田、相模原市の淵野辺とこのたびの大和です。入庫してから31年になりますが、この間2年間の療養期間を除き、融資を中心にした営業畑を歩んでまいりました。来年は勤続30年になりますので、永年勤続表彰を受けられるべく心身を鍛練し、「心技体」の充実をはかっております。当金庫もみな様のおかげで来年は創立60周年を迎えます。住まいは武蔵野丘陵の一角、国分寺市でかれこれ33年の才月が流れました。家族は一人の妻と娘二人の四人家族です。ペットのミニチュアダックスフンドの雄が家族の一員として巾をきかし、かろうじて女権家族から逃れております。

趣味は、比較的多いのですが、何をやっても上達しないのが悪いくせです。今は余暇の楽しみに手づくりの陶芸をしております。私も幸いこの立派なクラブに入会させて頂きましたので、社会生活に於ける人間の幸せは、他人への思いやりと助け合いにあるとするロータリーの奉仕の理想を今後共推進するべく決意を新たにしておりますので、よろしくお願い致します。